



ヒロシマ・ナガサキに原爆が落ちたとき

あなたと私の上にも未来の子どもたちのうえにも落ちたのです

フロイド・シュモー



於：竹野小学校

怖かった。ただだとも恐ろしかった。最後にスクリーンに出た言葉が突きぬけた。原子爆弾の恐ろしさが頭にひびいた。(6年生)

ぼくは、1つのばくだんで長さきと広島の人が死亡したから、怖いなと思いました。ぼくは、平和がとても良い物だと分かりました。「水ヲ下サイ」をふくめた詩全部が、とても怖かったです。戦争をやる人間は、頭が壊れているんじゃないのか、と思いました。(4年生)

「祈りー1945」は、

ヒロシマ・ナガサキの原爆の記録から、手記や詩歌を構成したオリジナル台本で上演する朗読劇です。

春の修学旅行前や夏休みの平和学習の機会には、学校公演のための抜粋版を心を込めて子どもたちに届けています。

学校公演感想メッセージから

私は原爆詩集が一番心に残りました。原爆詩集の「ちちをかえせ」「ははをかえせ」というところで、原爆は町を一しゅんのうちに消してしまう本当におそろしいもの。この世にあってはならないもの。ということがよくわかりました。そして戦争は、もうしてはいけません。「戦争をすれば、たくさんの人がきずつき、かなしみ、苦しみ、憎み、死んでしまふ。」ということをお子に伝えて、戦争のない平和な世の中にしていきたいです。(6年生)

朗読劇をみて、戦争はこわくて、おそろしくて、してはいけませんことだと改めて分かりました。朗読劇はすぐこわくて聞きたくないものばかりでしたが、原爆のおそろしさがよく伝わり、平和の大切さを感じました。広島・長崎の原爆で亡くなった人の思いや気持ちが感じられる詩や文ばかりで、こわかったけれど、しっかり学べました。この朗読劇をみて戦争がおこらない、かく兵器のない平和な世界にしていきたいと強く思いました。修学旅行に行くので、平和についてももっともっと学ぼうと思いました。最後に言われたように、どんなむごいものでも目をそむけずにしっかりと見て学んでこようと思いました。(6年生)



於：福住小学校

学校公演上演実績

(2009～2019.5.29)

- 清滝小学校・奈佐小学校
- 新田小学校・福住小学校
- 寺坂小学校・三江小学校
- 神美小学校・静修小学校
- 八代小学校・中筋小学校
- 竹野・中竹野・竹野南小学校
- 資母小学校・八条小学校
- 伊佐・高柳・宿南小学校
- 広谷・建屋・養父小学校
- 日高西中学校(延2,289名)

小学校公演

「子ども達に伝え続けたい・・・」

毎年たくさんの小学生の皆さんに朗読を聴いていただいています。



於：清滝小学校



於：八代小学校

出典

長田新著『原爆の子』より  
 著作権者 村井範子氏  
 原民喜作「水ヲ下サイ」『夏の花』より  
 峠三吉作「仮纏帯所にて」  
 林幸子作「ヒロシマの空」  
 (国立広島原爆死没者追悼祈念館提供)

見目誠 パトリック・ブランシェ 訳・編  
 日仏語版『少年少女の原爆詩選』より  
 小山善美作『原爆悲唱』より  
 著作権者 小山善美氏  
 (見目誠 パトリック・ブランシェ 訳・編 日・仏・英語版より)

永井隆著『原原子爆弾救護報告書』  
 永井隆編『原子雲の下に生きて』より

下田秀枝作「帰りに来ぬ夏の思い」

大平数子作『少年のひろしま』より「慟哭」  
 著作権者 大平泰氏

栗原貞子著「生ましめんかな」  
 「ヒロシマというとき」(三一書房)

峠三吉作「原爆詩集 序」

寺尾知文作『原爆ヒロシマ』より 他



お問合せ：豊岡市民プラザ

『祈りー1945』平和を願う朗読劇・豊岡2019上演実行委員会事務局 まで

TEL 0796-24-3000 FAX 0796-24-3004 E-mail info@platz-npo.com